



学べる薬局

しゅうじつ薬局だより 第7号

令和2年2月



薬局は 処方箋を持って 薬をもらいにゆくところ？

◆ 就実大学薬学部 教授 小山真也

大学で主に病態生理学を担当しています。あまり聞かない科目ですが、病気による体の変化を研究する「病理学」をご存知でしょうか(TVドラマ「フラジャイル」病理医岸京一郎の所見)で知名度が上がった?)。乱暴に括弧してしまうと、病態生理は病理学と同じように、生物学と内科外科など臨床学とを橋渡しをする領域です。医科大学では各臨床科に分かれた授業でそれぞれ勉強していますから、病態生理の名前が科目名に出ることはないのです。

薬剤師を保険調剤にだけ使うのはもったいない。薬剤師の専売特許だった「処方箋に従って正確に素早く処方をするスキル」は、あまり評価されなくなっています。製薬メーカーが、お薬を誰にとっても扱い形にする工夫を重ねてきましたから。医師の処方ミスをチェックしたり、処方薬がきちんと使われているかどうかを監視したりすることすら、今後はロボットやプログラムに任されてゆくことでしょう。

では薬剤師は何をするか。折角、人の体と病気の勉強をしたのです。血圧計だけでなく、肺の年齢を測る機械、骨密度を測る機械、心電図、超音波エコーですら、薬局で使ってよいと思うのです。血液一滴でできる検査も、今では血糖値だけではありません。今後の薬局は、これらを使いこなして、来局する患者様の力になるべきなのではないでしょうか。

腸活を始めよう！



腸内環境は腸に棲み着いている約 1000 種類、100 兆個から 1000 兆個あるといわれる腸内細菌によって左右されています。腸内の善玉菌、悪玉菌、日和見菌のバランスによって環境が変わり、善玉菌が多いとよい腸内と言われています。悪玉菌は腐敗物などを作り有毒物質を発生させるもので、大腸菌などが知られています。便秘や下痢が引き起こされ、腸内環境の悪化により、病気にかかりやすい体になってしまうことが考えられます。腸内の健康状態は日々変化するため、良い状態を保てるよう心掛けたいものです。

～腸内環境を整える方法とは～



腸内で善玉菌の割合を多く保つことが重要であり、善玉菌を増やす方法としては、乳酸菌を摂取することです。また乳酸菌を元気にするためには大豆やゴボウなどの食物繊維や、オリゴ糖が多い食材を摂取し、適度な運動や睡眠をとり、生活習慣から意識を高めることが大切です。朝食もしっかり摂取しましょう！

★ 整腸(便秘を整える)、軟便、便秘、腹部膨満感に…新ピオフェルミン S錠



★処方せんの有効期限は発行日より4日以内です。

★営業時間:平日 8時半～18時。当薬局は全国の医療機関の処方せんを受付いたします。

就実大学薬学部附属薬局 岡山県岡山市北区田益 1291-1 TEL:086-294-9100

薬局ホームページ しゅうじつ薬局だよりバックナンバー掲載

しゅうじつ薬局



就実大学・就実短期大学

岡山県岡山市中区西川原 1-6-1 TEL:086-271-8111(代表)